

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					2024年度 授業計画	
時 期	2 年B巡	単 元	実 習	教科名	AT応用	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	二級、三級自動車シャシ 日産二級、三級シャシ（A T 編）		発行日	
総時限	23時限（36時間）				教科担 当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
・ F R 車用のトランスミッション（A T 車）の脱着方法を整備要領書通りに行い、習得する。 ・ C V T の構造を理解できる。 ・トルクコンバータの脱着、A T 車の安全装置を理解できる。 ・ A T フルードの油量及び状態点検方法を習得する。また、その説明ができる。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. オートマチック・トランスミッションを構成する部品、構造やその作動を理解させられる。 2. C V T トランスミッションを研究。 3. 重量物の取り扱い、危険予知、対策をとらせる。 4. エンジンルーム及び車両下での作業を安全かつ円滑にできるようにさせる。 5. 作業における整理整頓の重要性を理解させること。 6. 安全に留意した各種点検作業をさせられる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
実技試験50点、筆記試験20点、行動評価15点、レポート評価15点の合計点で評価する。 一級自動車工学科は70点以上で合格とする。 自動車整備科は60点以上で合格とする。 自動車整備・ボディリペア科は60点以上で合格とする。 自動車整備・カスタマイズ科は60点以上で合格とする。 国際自動車整備科は60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
二級、三級自動車シャシ、日産二級、三級シャシ（A T 編）の教科書を事前に読み予習を行う。						

■：対面授業

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

2024年度 授業計画

時 期	2 年B巡	単 元	実 習	教科名	AT応用
-----	-------	-----	-----	-----	------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	A/T 脱着	・ 整理整頓を心がけ、班員全員で危険予知を行う。 ※ATFの床汚損、スリップに注意する。 ・ ミッションジャッキ作業時に各部品の落下を防止すると共に、上げ過ぎによる車両浮き上がり に注意する。 ・ A/Tのバリなどによる受傷防止に注意すると 共に、作業台上を移動させる際の挟み込みに 注意する。 ・ モータ脱着時、重量が重く、モータとハウジング のすき間がない為、指を詰める危険性がある。 (今回は事前に外してある)	・ マフラー取り外し時、右手小指骨折	
2	C V T 確認	・ スターター B 端子誤接続	・ モータ取り付け時、指打撲	
3	バッテリー接続時	・ エンジン各部が高温になっている為、火傷に 注意する。 ・ ATFの排気系への垂れ厳禁	・ バッテリー端子接続と同時に車両ハーネス焼 損。B 端子を間違っアースに接続していたた め。	
4	油量点検	・ 車両が飛び出してしまう危険性がある ・ 輪止め取り付けの徹底 ・ ブレーキペダルの踏み込み方 ・ テスト時間 (5 秒以内) の徹底 ・ 車両前方への立ち入り禁止など		
5	ストールテスト			

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室